

FM/AMラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2015 Sony Corporation Printed in China

ICF-B09

保証書		持込修理	
品名	ラジオ	品名	ラジオ
型名	ICF-B09	型名	ICF-B09
お買上げ日	年 月 日	お買上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申し付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口
フリーダイヤル：0120-222-330
携帯電話・PHS：一部のIP電話からは、050-3754-9599
ホームページ：https://www.sony.jp/support/
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間 1年
お買上げの日から

お客様住所 名前
お名前

電話

無料修理規定
1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合(ただし、本書に記した修理対象外の修理)は、以下の修理(出張修理、持込修理、引取修理)をご希望の上、以下の要領でご依頼をお願いします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げの提示、提出をお願ひいたします。なお、受付窓口の種類は、(1)お買上げの提示、提出をお願ひいたします。(2)お近くのソニーサービスセンターに記した修理相談窓口の3種類です。
2. 出張修理(1)(2)(3) 出張修理担当者がお訪問した際に提示 ※1
3. 持込修理(1)(2) 持込修理(1)(2) 修理依頼の際に提示 ※2
4. 引取修理(3) 製品の引取時に指定業者へ提出 ※1
※1 難品及び難品に該当する場合は、(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。
※3 出張修理の費用は、出張修理の費用に引取修理の費用(取付料)を合わせた金額となります。出張修理の費用は、出張修理の費用に引取修理の費用(取付料)を合わせた金額となります。出張修理の費用は、出張修理の費用に引取修理の費用(取付料)を合わせた金額となります。

注意事項
1. 保証書の提示・提出
2. 出張修理(1)(2)(3) 出張修理担当者がお訪問した際に提示 ※1
3. 持込修理(1)(2) 持込修理(1)(2) 修理依頼の際に提示 ※2
4. 引取修理(3) 製品の引取時に指定業者へ提出 ※1
※1 難品及び難品に該当する場合は、(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。
※2 (1)(2)へのご依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。
※3 出張修理の費用は、出張修理の費用に引取修理の費用(取付料)を合わせた金額となります。出張修理の費用は、出張修理の費用に引取修理の費用(取付料)を合わせた金額となります。出張修理の費用は、出張修理の費用に引取修理の費用(取付料)を合わせた金額となります。

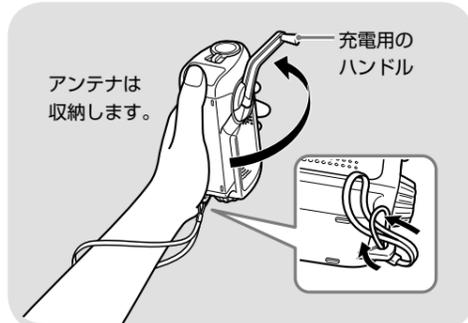
修理メモ

*本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
*保証期間後の修理については、取扱説明書をご覧ください。 T02-5

手回しで内蔵充電電池に充電する

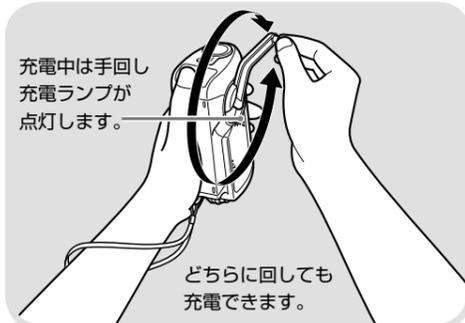
ラジオ受信中でも内蔵充電電池に充電できます。

1 本機をしっかりと持ち、充電用のハンドルを起こす



ハンドストラップを手首にかけると、落下による事故やけがを防げます。

2 ハンドルを回して充電する



1秒間に2回転以上の速さが目安になります。

充電電池の持続時間(目安)

	FM	AM	ライト
手回し充電1分間*1	約50分*2	約75分*2	約15分*3

- *1 1秒間に約2回転の速さでハンドルを回した場合
- *2 出力約1 mW時
- *3 スポットライト、ソフトライトの持続時間は同じです。

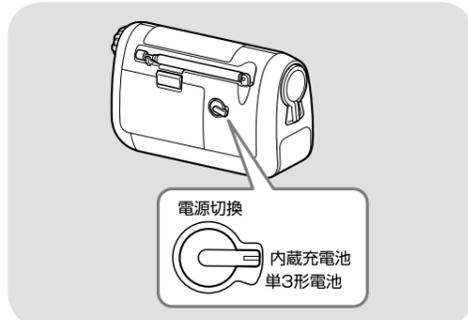
ご注意

- 約2、3分間回すごとに、一度手回しをやめて、1分間程度の休みを入れてから再度回してください。
- ラジオ受信中に充電すると、ラジオに雑音が入る場合があります。
- 内蔵充電電池は手回し充電でのみ充電できます。他の方法では充電できません。

ラジオを聞く

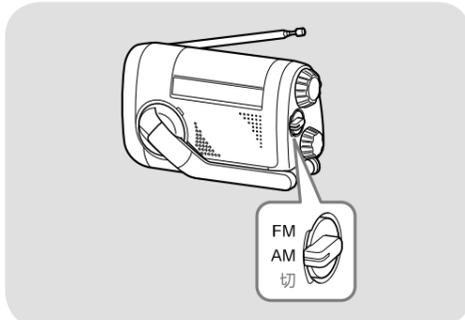
ラジオ受信中でも内蔵充電電池に充電できます。

1 使う電源を選ぶ

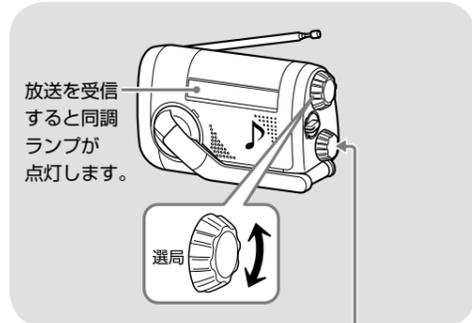


内蔵充電電池：手回しで充電した内蔵充電電池を使うとき
単3形電池：単3形電池(別売)を使うとき

2 「FM」または「AM」に切り換える



3 聞きたい放送局の周波数に合わせる



音量は、音量つまみで調節します。

はっきりした音で聞くには

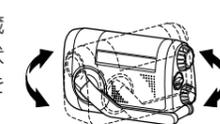
FM放送

アンテナを伸ばしたり、アンテナの向きを変えたりしてください。

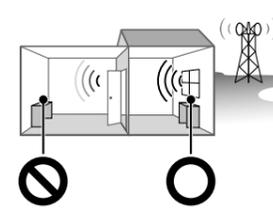


AM放送

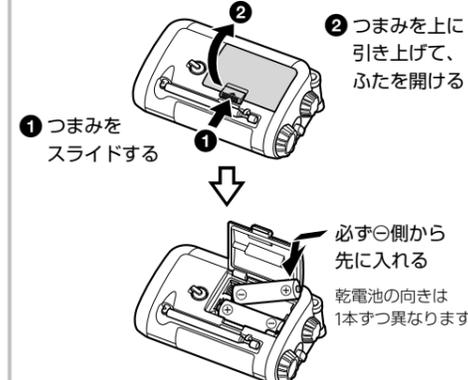
アンテナは本体に内蔵されています。受信状態の良い本体の向きを探してください。



それでもはっきり聞こえないときは、室内では窓のそばで使うなど、受信する場所を変えてみてください。



単3形電池2本(別売)を入れるには



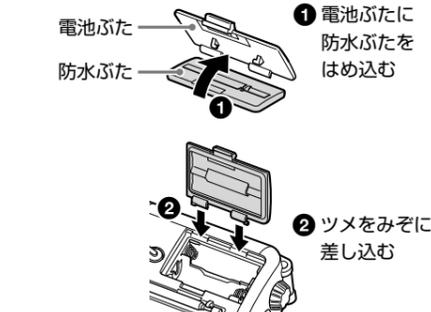
- 単3形電池から内蔵充電電池には充電できません。
- 本機では単3形充電電池に充電できません。
- 本機の防水性能を保つために、電池ふたが完全に閉まり、ロックされていることを確認してください。
- 電池には使用期限があります。使用期限の切れた電池は使わないでください。

乾電池の持続時間(目安)

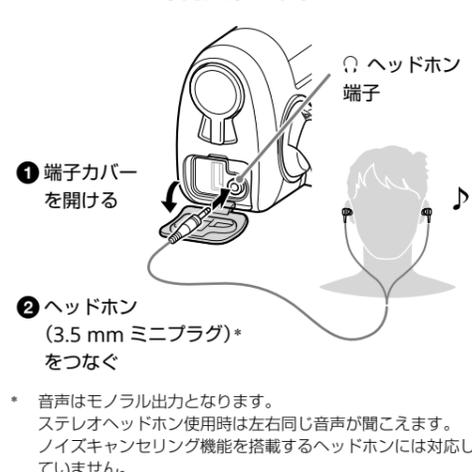
	FM	AM	ライト
単3形乾電池*1	約80時間 (JEITA*2)	約100時間 (JEITA*2)	約50時間*3

- *1 ソニー単3形(LR6)アルカリ乾電池(新品) 2本を消費するまで使用した場合
- *2 JEITA (電子情報技術産業協会)規格による測定値です。
- *3 スポットライト、ソフトライトの持続時間は同じです。

ふたがはずれたときは



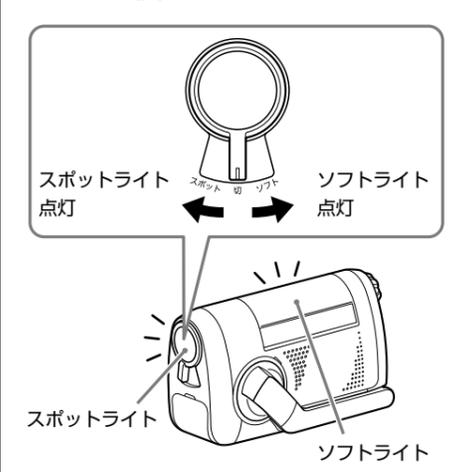
ヘッドホン(別売)で聞くには



- 音声はモノラル出力となります。ステレオヘッドホン使用時は左右同じ音声が聞こえます。ノイズキャンセリング機能を搭載するヘッドホンには対応していません。

ヘッドホンをつなぐとスピーカーから音は出なくなります。

ライトを使うには

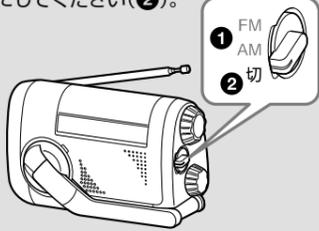


携帯電話やスマートフォンを充電する

付属の「対応機種一覧表」で、お手持ちの機種が本機で充電できるか確認してください。

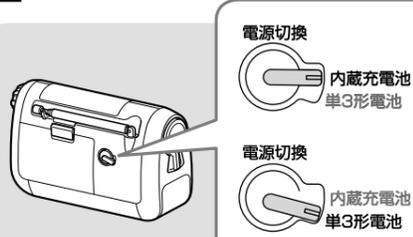
1 「切」に切り換える

つまみの位置が「切」の場合でも、一度「FM」または「AM」に切り換えてから①、再度「切」にしてください②。



ラジオを聞きながら携帯電話やスマートフォンに充電はできません。

2 電源を選ぶ



電源切換
内蔵充電電池
単3形電池

ハンドルを回して充電するとき*1:
(1秒間に2回転以上の速さで回してください。1分充電すると、連続1分(目安)*2通話できます。回転が遅いと、充電できない場合があります。)

単3形電池(別売)から充電するとき:
(新品のソニー単3形アルカリ乾電池2本で充電すると、連続25分(目安)*2通話できます。)

*1 ハンドルはどちらに回しても充電できます。
*2 携帯電話、スマートフォンの機種や使用状況によって通話時間は異なります。

ハンドルを回さずに内蔵充電電池から充電することはできません。必ずハンドルを回して充電してください。

単3形電池からの充電中も、ハンドルを回すと手回し充電に切り換わります。(手回し充電ランプは点灯しません。)

ご注意

- 携帯電話やスマートフォンの電池が完全になくなる前に充電してください。
- 単3形マンガン乾電池からは充電できません。
- アルカリ乾電池から充電する場合は、新品をお使いください。
- 充電後の電池は熱くなる場合がありますので、火傷しないようにご注意ください。
- 本製品は、USB充電可能なすべての製品が充電できることを保証するものではありません。

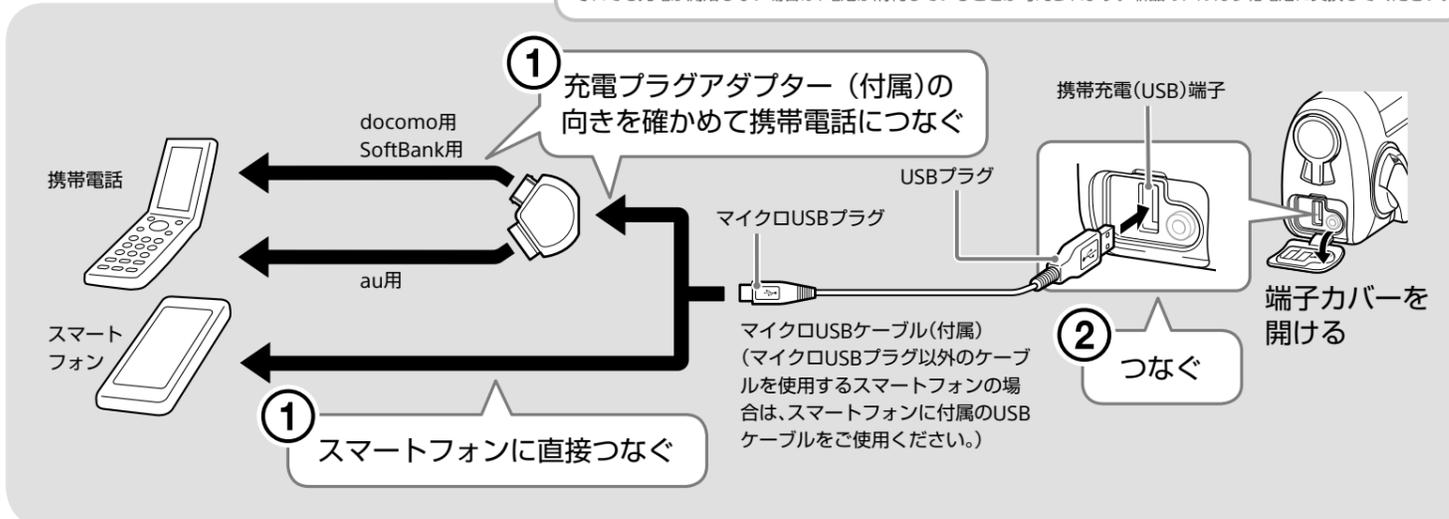
ヒント

- 充電状況は、携帯電話またはスマートフォンの画面で確認してください。
- 手回し充電時に、携帯電話やスマートフォン側で警告メッセージが表示された場合は、一度手回しをやめて、休みを入れてから回してください。
- 手回し充電のあと、単3形電池から充電する場合は、手回しを止め、USBケーブルを抜き差ししてください。

3 携帯電話やスマートフォンと本機をつなぎ、充電する

充電が開始しない場合は

つまみを「FM」または「AM」に切り換えてから「切」に戻し、充電が開始するかご確認ください。それでも充電が開始しない場合は、電池が消耗していることが考えられます。新品のアルカリ乾電池に交換してください。



4 充電が終わったら、ケーブルをはずして端子カバーを閉じる

1 アダプターやUSBケーブルをはずす



2 端子カバーを閉じる



主な仕様

受信周波数
FM: 76.0 MHz ~ 108.0 MHz
AM: 530 kHz ~ 1,710 kHz

スピーカー
直径3.6 cm 丸形8Ω1個

出力端子
ヘッドホン端子(φ3.5 mm ミニジャック) 1個
携帯充電(USB)端子 1個

実用最大出力
60 mW (JEITA*, 内蔵充電電池使用時)
90 mW (JEITA*, ソニー単3形アルカリ乾電池(別売)使用時)

電源
DC3V、単3形乾電池 2本
または内蔵のニッケル水素電池

最大外形寸法
約132 mm×77 mm×58 mm (幅×高さ×奥行き)

質量
本体: 約329 g
乾電池使用時: 約376 g (単3形電池含む)

付属品
チャージングポーチ (1)、マイクロUSBケーブル (1)
充電プラグアダプター (1)
ハンドストラップ (1) 非常用の笛 (1)
取扱説明書・保証書 (1) 非常事態を周囲
対応機種一覧表 (1) に知らせるために使用します。
安全のために(1)

* JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。
本取扱説明書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

持続時間
周囲の環境や使用状態により、異なる場合があります。携帯電話とスマートフォンの持続時間の値は代表的な機種に測定に基づいた目安です。

電池の持続時間

	FM	AM	ライト
手回し充電1分間*1	約50分*2	約75分*2	約15分*3
単3形乾電池*4	約80時間 (JEITA*5)	約100時間 (JEITA*5)	約50時間*3

ご注意

- 本機を初めて使うときや、長時間使用しなかったとき、電源を入れた状態で放置したときは、充電しても持続時間が短くなる場合があります。この場合は、充電(1分以上)、放電(ラジオやライトを使用する)を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 本機を長期間使わない場合は、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、単3形電池を取りはずし、電源切替スイッチを「単3形電池」に切り換えてください。また、1年に1度はおすすめの速さ(1秒間に2回転)で1分以上、手回し充電をしてください。
- 電池が消耗していくと音が小さくなったり、ひすんだり、同調インジケータが暗くなったりします。そのときはハンドルを回して内蔵充電電池を充電するか、単3形電池を交換してください。
- お客様による内蔵充電電池の交換はできません。
- 充電してもラジオの使用時間が極端に短くなってきたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

携帯電話の持続時間*6

	連続待ち受け	連続通話
手回し充電1分間*1	約2時間	約1分
単3形乾電池からの充電*7	約50時間	約25分

スマートフォンの持続時間*6

	連続待ち受け	連続通話
手回し充電1分間*1	約40分	約1分
単3形乾電池からの充電*7	約16時間	約25分

- *1 1秒間に約2回転の速さでハンドルを回した場合
- *2 出力約1 mW時
- *3 スポットライト、ソフトライトの持続時間は同じです。
- *4 ソニー単3形(LR6)アルカリ乾電池(新品) 2本を消耗するまで使用した場合
- *5 JEITA (電子情報技術産業協会) 規格による測定値です。
- *6 携帯電話、スマートフォンの機種や使用状況によって、持続時間は異なります。
- *7 ソニー単3形(LR6)アルカリ乾電池(新品) 2本を使用し、乾電池が消耗するまで携帯電話・スマートフォンを充電した場合(充電が終了するまでの時間は電池の種類や携帯電話、スマートフォンの機種により異なります。)

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はご購入の日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはこの説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーの相談窓口(右下)にご相談ください。

保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

製品登録のおすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

◆ パソコン・スマートフォンから
<https://www.sony.co.jp/radio-regi/>

二次コードでスマートフォンからアクセス

製品のご登録についてのお問い合わせ
ソニーマーケティング(株)
My Sony Club お客様窓口
電話: フリーダイヤル 0120-735-106
携帯電話・PHS: 一部のIP電話: 050-3754-9639

使用上のご注意

- 取り扱いについて**
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
 - 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高い所(60℃以上)や低い所(0℃以下)。
 - 暖房器具の近くや照明器具の下など。
 - 湿度の多いところ。
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
 - ほこりの多いところ。
 - ブックケースや組み込み式キャビネットのような狭い場所。
 - 機器上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。
 - 内蔵バッテリーは、直射日光、火などの過度な熱にさらさないでください。
 - 本体内部に液体や異物を入れないでください。
 - 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンなどは表面をいためるので使わないでください。
 - キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがありますのでご注意ください。
 - 耳をあまり刺激しないように、適度の音量でお楽しみください。

防水について(ご使用前に必ずお読みください)

- このラジオはJIS IPX4相当の防水仕様です。JIS IPX4相当とは、あらゆる方向からの飛沫に対して本体機能を保護するものです。多少の雨や雪、水しぶきのかかる場所でも使える防滴機構になっていますが、次の点に十分ご注意ください。
- 耐水圧設計ではありませんので、水の中に入れたり、長時間強い水しぶきにあてないでください。
 - スピーカー内に水が入った場合は、スピーカーがある面を下にして水を出してください。
 - 防水性能を保つために、電池ふたは完全に閉めてください。
 - ヘッドホン端子やUSB端子を使用していないときは、必ず端子カバーを閉めてください。閉めないと防水効果がなくなります。これらの端子を使用しているときは、端子に水がかからないようにしてください。
 - 付属品は防水仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。
 - 防水の対象となる液体は、真水、水道水となります。それ以外の液体(例: 洗剤や入浴剤の入った水、温泉水、高温のお湯、プールの水、海水など)は非対象ですのでご注意ください。
 - 防水用に使用しているゴム部品は、長時間の使用や環境によってひび割れたり変形するおそれがあります。防水性能を保持するために、定期的な点検/交換(有償)をお勧めします。

防水性能については、当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

万一、本製品の使用により生じた携帯電話やスマートフォンのメモリーデータ消失や通話不能等の損害、および逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページを参照してください。
<http://www.jbrc.com/>

本機を廃棄するときは
環境保護のため、内蔵充電電池を取り出してください。内蔵充電電池を取り出す前に、電源切替スイッチを「単3形電池」に切り換えてください。

- 本体のパーツを以下の順に取りはずす。
 - 底面のカバー: ねじ2本を取る。
 - スポットライトがある面のパネル: 端子カバー内のヘッドホン端子近くのねじ1本を取る。
 - 音量つまみがある面のパネル: 3つのつまみを引き抜くようにはずして、音量つまみ部分の下側のねじ1本を取る。
 - 本体上部のソフトライトのカバー: 背面のアンテナ収納部分のねじ2本を取る。
 - 電池ふたがある面のキャビネット: アンテナ収納部分のアンテナ先端近くのねじ1本を取ってから、右端2本、下端2本、電池ふた内右1本のねじを取る。
- 基板のねじを取って基板を取りはずし、内蔵充電電池を取り出す。
- 基板のコネクター部を押さえながら、内蔵充電電池を取りはずす。

警告
本機を廃棄するとき以外は絶対にキャビネットを開けないでください。

- 注意**
- 電池と基板をつないだままにしておくと電気が流れて危険です。基板のコネクターから必ずはずしてください。はずすときは、まわりの部品の内部に触れないようにご注意ください。
 - 内蔵充電電池は完全に消耗した状態を確認してから取りはずしてください。

型名: ICF-B09

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/support/>

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル …………… 0120-333-020	フリーダイヤル …………… 0120-222-330
携帯電話・PHS: 一部のIP電話 …………… 050-3754-9577	携帯電話・PHS: 一部のIP電話 …………… 050-3754-9599

※取扱説明書・リモコン等の購入相談は
こちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-399

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつながります。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1